

灯

日本選手が多種目で活躍した
リオ五輪は、事前の心配を乗り
越え無事閉幕。バドミントンも
史上初の金メダル獲得と大活躍
だった。わが昭和学園は伝統的
にバドミントンが強い、という
評価を頂いており、北京、ロン
ドンと卒業生の末綱聡子選手が
連続出場したこ

ともあって関心
が高い。

日本はバドミ
ントン女子で世
界のトップに君



草野 義輔

臨した時代もあったが、五輪種
目となったバルセロナ大会あた
りでは低迷期でマスコミ的には
マイナーな扱い。しかし10年ほ
ど前オグシオというビジュアル
系で実力も兼ね備えたペアが注
目され、人気を集めマスコミも
注目し始めた。

オグシオも出場した北京五輪
ではスエマエペアが中国の金メ
ダル候補を破りベスト4。「北京
の奇跡」と報じられ注目度は一
気に高まった。続くロンドン五
輪は連続出場のスエマエに加え
フジカキペアが出場。予選リー
グで優勝候補だった中国や韓国
の強豪は無気力試合で4ペアが
失格となる大波乱。奇妙な形で
予選全敗のペアが決勝トーナメ
ントに進出、2勝1

敗だったスエマエは
不運にも決勝へ進め
なかった。結果フジ
カキは日本初の銀メ
ダルを獲得し、この

競技への関心をさらに高めた。
そして今回のタカマツペアは
まさに実力で勝ち取った頂点の
金メダル。五輪での活躍はその
種目の認知度が急激に高まる。
わが校ももうひと踏ん張りした
いものだ。(昭和学園高校理事
長・日田市)